



个画意図 障害のある方が一人でできないことでも、周りの環境を整えたり、サポートがあれば可能性が広がります。みんなが平等・ 公平に支え合い、共に活躍するにはどうすればよいでしょうか。本作は、障害に関係なく、誰もが職業を通じて社会参加できる『共生社会』の 実現を目指し、合理的配慮について学んでゆきます。

作品の内容 障害別に、その障害の特性と、合理的配慮の具体例を紹介。また障害のある方にとっての合理的配慮とは何か?障 害のある方自身の言葉を通して、紙面などでは伝わらない合理的配慮のありかたを考えてゆきます。そして障害者雇用に積極的に取り組ん でいる企業の合理的配慮の実践例を見てゆくことで、合理的配慮の考え方や進め方の参考となる内容です。

#### 肢体不自由

#### 肢体不自由な方の特徴

身体に機能障害がある方は、杖や車椅子で 移動する場合があります。

#### 肢体不自由な方への合理的配慮

施設面では、車椅子の方が動きやすいよう 机の高さ、社内での位置、配線は床下格納、 エレベーターの設置、スローブや手すりの 設置などの工夫があります。



#### 視覚障害

#### 視覚障害の方の特徴

見え方の違いにより、文字を読む事は出来て も、障害物を避けることが出来ない。障害物 を避けることはできるが文字を読むことが困 難だったりします。

#### 視覚障害の方への合理的配慮

移動の支障となるようなものを通路に置か ない。机は入り口の近く。必要な箇所には点 字。音声ソフトの活用。拡大鏡、拡大文字な どがあります。



#### 聴覚障害

#### 聴覚障害の方の特徴

聞こえ方は、人それぞれ違い、コミュニケー ションの方法もさまざまです。音声での会 話。筆談、手話、相手の口の動きから類推す る読話などです。

#### 聴覚障害の方への合理的配慮

コミュニケーションをとるために、筆談やメ ール、口話、手話があります。また音声読み 上げソフトなどを活用することも有効です。



### 精神障害

#### 精神障害の方の特徴

精神障害には、うつ病、統合失調症、躁うつ 病などがあり、適切な治療、リハビリ、必要な 援助を得ることで、本来持っている能力を発 揮することができるようになります。

#### 精神障害の方への合理的配慮

それぞれの障害特性により配慮を考えてゆ きます。例えば優先順位や目標を明確にす る。マニュアルを作成する。また体調に配慮 して、出勤時間の調整などがあります。



#### 知的障害

#### 知的障害の方の特徴

計算や複雑の事柄への理解や判断などが苦 手な場合があります。どのように理解してい るのか様子を見ながら、自主性や意思を尊 重して接することが大切です。

#### 知的障害の方への合理的配慮

できるだけわかりやすい言葉を使う。仕事 の内容を視覚化した作業マニュアルの作 成。危険を伴う作業はさせないなどの配慮 が考えられます。



#### 発達障害

#### 発達障害の方の特徴

発達障害には、自閉症、アスペルガー症候 群、注意欠陥・多動性障害、学習障害などが あります。特性を理解して、配慮を考えること で、能力を発揮できるようになります。

### 発達障害の方への合理的配慮

業務の指示をできる限り明確にし、簡潔で 具体的に伝える。仕事の流れを視覚化する。 混乱をさける為に指示を出す人を決めるな どの配慮があります。



- ・ 合理的配慮による障がいのある方の変化 ・ ジョブコーチとは ・ ピアサポートとは

- ・入社直後の方への配慮とは
- ・安全衛生委員会 ・合理的配慮についての社長の意見

お申し込み お問い合わせ

# 北辰映像株式会社

埼玉県さいたま市緑区三室2190-2 〒336-0911 電話048-810-5277 Fax048-876-2955

## 介画・製作 株式会社 ドラコ

〒206-0011 東京都 多摩市 関戸 2-39-17-401 info@draco-cu.co.jp / www.draco-cu.co.jp